

3. 評価項目の達成及び取組状況 教員による自己評価（達成および取組み状況） 令和 4年度

4段階評価（4：適切 3：ほぼ適切 2：やや適切 1：不適切）

評価項目	チェック項目	A	B	C	D	平均	評価	課題	今後の改善方策	特記事項
1. 教育理念・目標	① 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4	4	4	3	4	4	教育理念や教育目標を目にする機会が少ない。 変化を続ける歯科医療業界のニーズにこたえていきたい。 コロナ感染禍の為、保護者等への周知ができていない部分もある	校訓を策定し学生の目につくように教室に掲示し機会あるごとに紹介している。 歯科医療の中の治療、予防、保健指導だけにこだわらず新規授業に取り組む予定である。	オンラインでの保護者への周知も活用していきたい。
	② 学校における職業教育の特色を出せているか	4	4	4	4	4				
	③ 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	4	4	3	4				
	④ 学校の教育目標・特色・将来構想等が学生・保護者等に周知されているか	4	4	4	4	4				
	⑤ 各学科の教育目標、人材育成像は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか。	4	4	4	4	4				
2. 学校運営	① 目的・目標に沿った運営が策定されているか	4	4	4	4	4	4	入学者数の関係で学生数が学年ごとに異なり統一した運営が難しい場合がある。	高校生等への周知の方法が紙媒体ではなくSNS利用に変化している。 事業実施計画書やシラバス等をホームページで公開している。	
	② 運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	4	4	4	4				
	③ 運営組織や意思決定機能は規則等に於いて明確化されているか、有効に機能しているか	4	4	4	4	4				
	④ 人事、給与に関する規定等は整備されているか	4	4	4	4	4				
	⑤ 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4	4	4	4	4				
	⑥ 業界や地域社会に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	4	4	4	4				
	⑦ 教育活動等に関する情報公開がなされているか	4	4	4	3	4				
	⑧ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	4	3	3	4				
評価項目	チェック項目	A	B	C	D	平均	評価	課題	今後の改善方策	特記事項
3. 教育活動	① 教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されているか	4	4	4	4	4	4.0	体調不良や新型コロナウイルス感染症による等の補講、再試験、追試験の実施のため、教員の負担が大きかった。また、履修状況が複雑で学生自身が把握できず、学校に頼ることもあった。	学生自ら、出席および履修状況を把握するための確認方法を改善する。	
	② 教育理念・育成人材等や業界ニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3	4	4	3	4				
	③ 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	4	4	4	4				
	④ キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発等が実施されているか	4	4	4	4	4				
	⑤ 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携によりカリキュラムの作成・見直しが行われているか	4	4	4	4	4				
	⑥ 関連分野に於ける実践的な職業教育（産学連携によるインターシップ、実技、実習等）が体系的に位置づけられているか	4	4	4	4	4				
	⑦ 授業評価の実施・評価体制はあるか	4	4	4	4	4				
	⑧ 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	4	4	4	4				
	⑨ 成績評価、単位評価、進級、卒業判定の基準は明確化になっているか	4	3	3	3	3				
	⑩ 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	4	4	4	4				
	⑪ 人材育成目標の達成に向け授業を行うことが出来る要件を備えた教員を確保しているか	4	4	4	4	4				
	⑫ 関連分野に於ける業界等との連携に於いて優れた教員（本務・兼任含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4	4	4	4	4				
	⑬ 関連分野に於ける先端的な知識・技能等を修得する為の研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組みが行われているか	4	4	4	4	4				
	⑭ 職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	4	4	4	4				

専任教員講習会Ⅱ、Ⅴを対面形式で受講することができた。

評価項目	チェック項目	A	B	C	D	平均	評価	課題	今後の改善方策	特記事項
4.学習成果	① 就職率の向上が図られているか	4	4	4	4	4	4	歯科衛生士の国家資格取得にむけ学習効率を上げる。	早期からの取り組みの徹底を行う。	
	② 資格取得率の向上が図られているか	3	3	3	3	3				
	③ 退学率の低減が図られているか	3	3	3	3	3				
	④ 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	4	4	4	4				
	⑤ 卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか	4	4	4	4	4				
5.学生支援	① 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	4	4	4	4	4	コロナ感染下での1年で保護者等との懇親は少なくってしまった。	就職支援を6月頃より開始し7~8月には全員内定を取り付けている。保護者との懇親を対面型とオンラインとのハイブリッド形式にて実施した。	
	② 学生相談に関する体制は整備されているか	4	4	4	4	4				
	③ 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	4	4	4	4				
	④ 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	4	4	4	4				
	⑤ 課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	4	4	4	4				
	⑥ 学生の生活環境への支援は行われているか	4	4	4	4	4				
	⑦ 保護者と適切に連携しているか	4	4	4	4	4				
	⑧ 卒業生への支援体制はあるか	4	4	4	4	4				
	⑨ 社会のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	4	4	4	4				
	⑩ 高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	4	4	4	4	4				
6.教育環境	① 施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	4	4	3	3	4	3	施設、設備の整備が遅れている。コロナ禍での制約もあり不十分な部分もある。	学校法人化に向け登録作業を進め改善の予定。校外の実習施設には協力いただき充実している。各種教員の研修には積極的	
	② 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修について十分な教育体制を整備しているか	3	3	3	3	3				
	③ 防災に対する体制は整備されているか	3	3	3	3	3				
評価項目	チェック項目	A	B	C	D	平均	評価	課題	今後の改善方策	特記事項
7.学生の受け入れ募集	① 学生募集活動は適正に行われているか	4	4	4	4	4	4	高校生への歯科衛生士の認知度、人気度が低い。コロナ禍の為対面型のガイダンスが減りオンラインでの実施が	働く環境、待遇面をアピールし歯科衛生士の魅力度を高めていきたい。	Web広告などSNSを利用した広報を開始した。
	② 学生募集活動に於いて教育成果は正確に伝えられているか	4	4	4	4	4				
	③ 学納金は妥当なものとなっているか	4	4	4	4	4				
8.財務	① 中長期的に学校の財務基盤は安定していると言えるか	3	3	3	3	3	4	入学定員の充足が高校生の生徒数減少で厳しい状況になっている。	今後はリカレント教育に目を向け、社会人からの入学者を増やしていきたい。	専門実践教育訓練指定講座の指定を受けているので2年間の雇用保険の被保険者であれば給付が受けられる
	② 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	4	4	4	4				
	③ 財務については会計監査が適正に行われているか	4	4	4	4	4				
	④ 財務情報公開の体制整備はできているか	4	4	4	4	4				
9.法令等の遵守	① 法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	4	4	4	4	4	自己評価の結果をホームページ等で公表している。	個人情報銚の観点から実習先との誓約書の取り交わしを行い学生にも重要性を理解させている	
	② 個人情報に関し、その保護のための対策が取られているか	4	4	4	4	4				
	③ 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	4	4	4	4				
	④ 自己評価結果を公開しているか	4	4	4	4	4				
10.社会貢献・地域貢献	① 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	4	4	4	4	4		求職中の歯科衛生士の学び直しを支援している	
	② 学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	4	4	4	4	4				
	③ 地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受諾等を積極的に実施しているか	4	4	4	4	4				